

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年12月22日

事業者名: 岐阜ダイハツ販売株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	■店舗/拠点別の、電力使用量、ガソリン使用量、紙カタログ使用量、太陽光パネル設置店舗の発電量を集計し、毎月全社展開し見える化することで社員一人一人のエネルギー及び資源節約の意識を醸成 ■紙カタログからWEBカタログへの切り替え推進	⑦エネルギーをみんなに、そしてクリーンに、⑬気候変動に具体的な対策を、⑮森の豊かさを守ろう	〈2023年10月時点〉 2022年1-10月/2023年1-10月を比較 電力使用量 前年比 99.4% ガソリン使用量 前年比 98.6% 紙カタログ使用量 前年比 88.2% 3項目共に 前年を下回っております 〈2023年1-11月〉 太陽光発電量 29,470KWh AC/交流電力 量	指標	電力使用量 ガソリン使用量 紙カタログ使用量
				目標	2023年比で2030年まで 電力使用量、ガソリン使用量 95%(5%削減) 2023年比で2030年までに 紙カタログ使用量 50% (50%削減) を目指す。
社会	■全社員参加型のSDGs活動として月に一度ペットボトルキャップ回収を実施し、回収業者様を通じたワクチン寄附を実施。 ■スマートアシスト※1装着車両の販売を通じ、クルマに乗る人乗らない人、すべての人が安全・安心に暮らせるまちづくりを目指す。 ※1 ダイハツの予防安全機能の総称	③すべての人に健康と福祉を、⑫つくる責任 つかう責任、⑪住み続けられるまちづくりを	・ペットボトルキャップ回収 〈2023年11月時点〉 R5年4月1日より活動を開始し、R5年11月 末時点で 回収 94kg 47人分のポリオワクチンに相当する寄附 を実施 ・予防安全機能非装着車両からスマート アシスト装着車両への乗り換え販売の強 化	指標	ペットボトルキャップ回収量 (kg) スマートアシスト装着車両の販売率 (%)
				目標	2030年まで継続して毎年の回収量100kg を目標とします (ポリオワクチンにして50人分に相当) 2030年までにスマートアシスト装着車販 売率100%達成
経済	■店舗スタッフ、特にサービスマニックス スタッフの作業環境の向上及び働きやすい職場環 境を整えるため、冷暖房完備型の工場に順次改 装を行う。	⑧働きがいも経済成長も、③すべての人に健康と福祉を	〈2023年12月時点〉 弊社14店舗中 2店舗を冷暖 房完備型の工場に改装済み	指標	冷暖房完備型の工場がある店舗数
				目標	2030年までに全店舗 (2023年12月 現在 14店舗) を冷暖房完備型の 工場へ改装
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■毎月10日に、前月の取組の結果を、SDGs Newsと題して社内展開し 全社員に共有しております。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				